※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１４

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	1	FLEX English Communication I

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅠの授業は、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」という４技能の総合的な力をつける授業です。さまざまな言語材料・言語活動を最大限に活用し、英語の運用能力を高めましょう。
・教材で扱われているテーマに対する関心を高め、その背景や文化的意味について学びながら、自分自身の考えも深めていきましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・間違うことを恐れず、積極的に情報や考えなどについて話すことができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことについて、その概要や自分の考えを簡潔に話すことができ、その理由も表現できる。	・教科書の文を意味のまとまりに注意して読むことができる。 ・教科書の文の単語の発音、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴に注意しながら音読することができる。 ・段落におけるトピックセンテンスの働きについての知識を身につけている。	・間違うことを恐れず、積極的に情報や考えなどについて話すことができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことについて、その概要や自分の考えを簡潔に話すことができ、その理由も表現できる。	・間違うことを恐れず、積極的に情報や考えなどについて書くことができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことについて、その概要や自分の考えを簡潔に書くことができ、その理由も表現できる。

３ 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現文法、言語の働きなどについて理解を深めているかどうか、その知識を実際のコミュニケーションにおいて適切に活用できる技能を身に付けているかどうかを的確に評価できる方法で実施。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを理解したり、活用して適切に表現したり伝えあったりしているかどうかを的確に評価できる方法で実施。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、利き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1 How Can We Become Stronger?	聞くこと	a: 教科書本文の音声を聞いて，助動詞・to 不定詞が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: 松岡さんの発信している内容について理解できる。 c: 松岡さんがどんな問題意識を持って世の中に発信するようになったのかを，自ら理解しようとしている。	定期考査 (ﾘｽﾆﾝｸﾞ)
		読むこと	a: 教科書本文を読んで，助動詞・to 不定詞が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: 松岡さんの発信している内容について理解できる。 c: 松岡さんがどんな問題意識を持って世の中に発信するようになったのかを，自ら理解しようとしている。	定期考査 (ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ)
		話すこと （やりとり）	a: 助動詞を用いて「自分のできること・できないこと」に関する会話を即興で成立させる技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる。 c: 本文から学んだ「自分を発奮させる言葉」「困難に負けずに強くなろうとする積極性」について自分なりに意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 助動詞・to 不定詞の意味や働きを把握する技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる。 c: 本文から学んだ「自分を発奮させる言葉」「困難に負けずに強くなろうとする積極性」について自分なりに意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	定期考査 (ﾗｲﾃｨﾝｸﾞ) 課題提出
	Lesson 2 The Jar of Life	聞くこと	a: 教科書本文の音声を聞いて，本文中の動名詞・間接疑問文が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: 実験の内容と，それを自分の人生に応用した内容について理解できる。 c: 物事の優先順位を理解しようとしている。	定期考査 (ﾘｽﾆﾝｸﾞ)
		読むこと	a: 教科書本文を読んで，本文中の動名詞・間接疑問文が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: 実験の内容と，それを自分の人生に応用した内容について理解できる。 c: 物事の優先順位を理解しようとしている。	定期考査 (ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ)
		話すこと （やりとり）	a: 動名詞を用いて「余暇の使い方」に関する会話を即興で成立させる技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる c: 本文から学んだ「自分にとっての物事の重要性の順位」について意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 動名詞・間接疑問文の意味や働きを把握する技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる。 c: 本文から学んだ「自分にとっての物事の重要性の順位」について意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	定期考査 (ﾗｲﾃｨﾝｸﾞ) 課題提出
	中間考査			
	Lesson 3 It’s Always Sunny in Space!	聞くこと	a: 教科書本文の音声を聞いて，本文中の〈名詞＋分詞句〉・現在完了形が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: エネルギー問題や JAXA の計画について理解できる。 c: 現況の環境に優しいエネルギーの問題点，JAXA の計画とそれを実現するには大きな課題を克服しなければならないということを自ら理解しようとしている。	定期考査 (ﾘｽﾆﾝｸﾞ)
		読むこと	a: 教科書本文を読んで，本文中の〈名詞＋分詞句〉・現在完了形が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: エネルギー問題や JAXA の計画について理解できる。 c: 現況の環境に優しいエネルギーの問題点，JAXA の計画とそれを実現するには大きな課題を克服しなければならないということを自ら理解しようとしている。	定期考査 (ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ)
		話すこと （やりとり）	a: 現在完了形を用いて「～したことがある」という会話を即興で成立させる技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる。	スピーキング テスト

※令和４年度以降入学生用

			c: 本文から学んだ「エネルギー危機」と「JAXA の計画」について自分なりに意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	
		書くこと	a: 〈名詞＋分詞句〉・現在完了形の意味や働きを把握する技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる。 c: 本文から学んだ「エネルギー危機」と「JAXA の計画」について自分なりに意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	定期考査 (ﾗｲﾃｨﾝｸﾞ) 課題提出
	Lesson 4 Malala: Fighting for Women's Rights	聞くこと	a: 教科書本文の音声を聞いて，関係代名詞・過去完了形が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: マララの生い立ちや発信している内容について理解できる。 c: マララがどのような環境で育ち，どんな問題意識を持って世界に発信するようになったのかを，自ら理解しようとしている。	定期考査 (ﾘｽﾆﾝｸﾞ)
		読むこと	a: 教科書本文を読んで，関係代名詞・過去完了形が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: マララの生い立ちや発信している内容について理解できる。 c: マララがどのような環境で育ち，どんな問題意識を持って世界に発信するようになったのかを，自ら理解しようとしている。	定期考査 (ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ)
		話すこと （発表）	a: 過去完了形を用いて「過去の出来事からさかのぼった出来事」に関する英文を即興で言える技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる c: 本文から学んだ「教育の重要性」「ジェンダー平等の大切さ」について意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 関係代名詞・過去完了形の意味や働きを把握する技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる。 c: 本文から学んだ「教育の重要性」「ジェンダー平等の大切さ」について意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	定期考査 (ﾗｲﾃｨﾝｸﾞ) 課題提出
	期末考査			
2	Lesson 5 Mount Fuji	聞くこと	a: 教科書本文の音声を聞いて、使役動詞・節を導く形式主語 it が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: 富士山の日本文化に与えた影響について理解できる。 c: 富士山をはじめとする日本に存在する世界遺産の価値を自ら理解しようとしている。	定期考査 (ﾘｽﾆﾝｸﾞ)
		読むこと	a: 教科書本文を読んで，使役動詞・節を導く形式主語 it が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: 富士山の日本文化に与えた影響について理解できる。 c: 富士山をはじめとする日本に存在する世界遺産の価値を自ら理解しようとしている。，関係代名詞・過去完了形が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。	定期考査 (ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ)
		話すこと (やりとり)	a: 使役動詞を用いて「手伝いを申し出る」会話を即興で成立させる技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる c: 本文から学んだ富士山の「文化的価値」「歴史的背景」について自分なりに意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 使役動詞・節を導く形式主語 it の意味や働きを把握する技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる。 c: 本文から学んだ富士山の「文化的価値」「歴史的背景」について自分なりに意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	定期考査 (ﾗｲﾃｨﾝｸﾞ) 課題提出
	Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs	聞くこと	a: 教科書本文の音声を聞いて、使役動詞・節を導く形式主語 it が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: 「国連の定めた SDGs」「トーマスの物語に人生の教訓を組み込む意義」について理解できる。 c: 国連が定めた SDGs の内容や，それを取り入れたトーマスの物語を自ら理解しようとしている。	定期考査 (ﾘｽﾆﾝｸﾞ)
		読むこと	a: 教科書本文を読んで，使役動詞・節を導く形式主語 it が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: 「国連の定めた SDGs」「トーマスの物語に人生の教訓を組み込む意義」について理解できる。 c: 国連が定めた SDGs の内容や，それを取り入れたトーマスの物語を自ら理解しようとしている。	定期考査 (ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ)

※令和４年度以降入学生用

		話すこと (やりとり)	a: 強調構文 It is … that ～を用いて週末の過ごし方についての会話を即興で作り，それをペアで発表する技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる c: 本文から学んだ「社会」や「環境」の問題について自分なりに意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 使役動詞・節を導く形式主語 it が使われた英文の意味や働きを把握する技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる。 c: 国連が定めた SDGs の内容や，それを取り入れたトーマスの物語を自ら理解しようとしている。	定期考査 (ﾗｲﾃｨﾝｸﾞ) 課題提出
	中間考査			
	Lesson 7 Virtual Water	聞くこと	a: 教科書本文の音声を聞いて，本文中の関係代名詞の非制限用法，関係副詞が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: 「仮想水」について理解できる。 c: 仮想水がどのようなものか，世界と比べて日本はどれほどの量の水を使用しているか自ら理解しようとしている。	定期考査 (ﾘｽﾆﾝｸﾞ)
		読むこと	a: 教科書本文を読んで，本文中の関係代名詞の非制限用法，関係副詞が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: 「仮想水」について理解できる。 c: 仮想水がどのようなものか，世界と比べて日本はどれほどの量の水を使用しているか自ら理解しようとしている。	定期考査 (ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ)
		話すこと （発表）	a: 関係代名詞の非制限用法，関係副詞を用いて英文を即興で成立させる技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる。 c: 本文から学んだ「仮想水」「日本の輸入量」について自分なりに意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 関係代名詞の非制限用法，関係副詞が使われた英文の意味や働きを把握する技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる。 c: 本文から学んだ「仮想水」「日本の輸入量」について自分なりに意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	定期考査 (ﾗｲﾃｨﾝｸﾞ) 課題提出
	Lesson 8 Wearable Robots May Change Our Life	聞くこと	a: 教科書本文の音声を聞いて，本文中の仮定法過去，仮定法過去完了が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: HAL について理解できる。 c: HAL がどのようなものか，その可能性を自ら理解しようとしている。	定期考査 (ﾘｽﾆﾝｸﾞ)
		読むこと	a: 教科書本文を読んで，本文中の仮定法過去，仮定法過去完了が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: HAL について理解できる。 c: HAL がどのようなものか，その可能性を自ら理解しようとしている。	定期考査 (ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ)
		話すこと (やりとり)	a: 仮定法過去，仮定法過去完了を用いて会話を即興で成立させる技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる。 c: 本文から学んだ HAL やロボット工学について自分なりに意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	スピーキング テスト）
		書くこと	a: 仮定法過去，仮定法過去完了が使われた英文の意味や働きを把握する技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる。 c: 本文から学んだ HAL やロボット工学について自分なりに意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	定期考査 (ﾗｲﾃｨﾝｸﾞ) 課題提出
	期末考査			
3	Lesson 9 Biomimicry	聞くこと	a: 教科書本文の音声を聞いて，本文中の知覚動詞，分詞構文が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: 「バイオミミクリー」 について理解できる。 c: 「バイオミミクリー」がどのようなものか，どのような製品があるかを自ら理解しようとしている。	定期考査 (ﾘｽﾆﾝｸﾞ)
		読むこと	a: 教科書本文を読んで，本文中の知覚動詞，分詞構文が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: 「バイオミミクリー」 について理解できる。 c: 「バイオミミクリー」がどのようなものか，どのような製品があるかを自ら理解しようとしている。うなものか，その可能性を自ら理解しようとしている。	定期考査 (ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ)

※令和４年度以降入学生用

		話すこと （やりとり）	a: バイオミミクリーの分野で学び得た語彙や表現，情報を基に表現し，即興で相手に伝えることができる。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる。 c: 本文から学んだ「バイオミミクリー」について自分なりに意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 知覚動詞，分詞構文が使われた英文の意味や働きを把握する技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる。 c: 本文から学んだ「バイオミミクリー」について自分なりに意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	定期考査 （ﾗｲﾃｨﾝｸﾞ） 課題提出
	Lesson 10 Donald Keene and His Love of Japan	聞くこと	a: 教科書本文の音声を聞いて，本文中の〈前置詞＋関係代名詞〉・完了進行形が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: キーンの業績と，それを成しえた動機について理解できる。 c: キーンがどのような人物で，何をきっかけに日本文学に興味を持ち，世界に紹介するようになったのかを自ら理解しようとしている。	定期考査 （ﾘｽﾆﾝｸﾞ）
		読むこと	a: 教科書本文を読んで，本文中の〈前置詞＋関係代名詞〉・完了進行形が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 b: キーンの業績と，それを成しえた動機について理解できる。 c: キーンがどのような人物で，何をきっかけに日本文学に興味を持ち，世界に紹介するようになったのかを自ら理解しようとしている。	定期考査 （ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ）
		話すこと （発表）	a: 完了進行形を用いて「長い間続けてきたこと」に関する英文を即興で成立させる技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる。 c: 本文から学んだ「他国の文化についての理解」「文学を通して人間を理解することの大切さ」について自分なりに意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 〈前置詞＋関係代名詞〉・完了進行形が使われた英文の意味や働きを把握する技能を身につけている。 b: 理解した内容を自分の言葉で表現し，相手に伝えることができる。 c: 本文から学んだ「他国の文化についての理解」「文学を通して人間を理解することの大切さ」について自分なりに意見を持ち，積極的に発信しようとしている。	定期考査 （ﾗｲﾃｨﾝｸﾞ） 課題提出
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度